

令和8年3月7日

国士舘大学大学院 スポーツ・システム研究科（修士課程）

第Ⅲ期 入学試験

試験科目名：小論文

体育・スポーツ指導の現場におけるデジタル技術を用いることの効果や注意点に触れつつ、体育・スポーツ指導での具体的なデジタル技術の活用方法について、あなたの考えを述べなさい。

令和8年度 国士舘大学大学院入学試験

出題の意図と採点のポイント

研究科名	スポーツ・システム研究科 修士課程
試験期別	Ⅲ期
試験区分	社会人選考・留学生選考
試験科目名	小論文

■出題の意図

現在、体育・スポーツ指導の現場では、ICTを活用して運動技能の向上及び、運動パフォーマンス向上を目指した実践が盛んに行われてきている。例えば、学校体育の現場では、「タブレットやデジタルカメラなどのICT機器を活用して、動きのポイントと自己や仲間の動きを照らし合わせ、技のできばえや次の課題を確認するなど、自己の課題を見付けること」（文部科学省，2018a）が求められている。他方で、「運動の実践では、補助的手段として活用するとともに、効果的なソフトやプログラムの活用を図るなど、活動そのものの低下を招かないよう留意することが大切である」（文部科学省，2018b）ともされており、デジタル技術の活用にはメリット・デメリットが存在する。本問題では、これらのデジタル技術を用いる上での効果や注意点を理解し、体育・スポーツの指導者としての具体的な活用方法を検討することができるかを問うものである。

【引用文献】

文部科学省（2018a）小学校学習指導要領（平成29年告示）体育編．東洋館出版社。

文部科学省（2018b）中学校学習指導要領（平成29年告示）解説保健体育編．東山書房。

■採点のポイント

- 1) 体育・スポーツ指導におけるデジタル技術を用いるについて、具体的な事例（パフォーマンスの可視化、模範動画の視聴、タブレット端末等で撮影した動きやゲームの解析等）を交えながら、その効果や注意点について述べられているか。
- 2) 自身が体育・スポーツの指導者になった際に、どのようにデジタル技術を取り入れるか、デジタル技術を活用して指導する児童生徒や選手のスポーツ活動をいかに活性化させるかについての方略について述べられているか。

※学校体育の現場、コーチングの現場等、様々なスポーツ教育の現場において、デジタル技術を有効活用しようとする姿勢があるかを評価していく。